

# 令和6年度 愛知県臨床検査精度管理調査報告 生理検査部門

名古屋掖済会病院 花井 甲太郎

利益相反の有無 : 無  
この講演に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません

# 調査対象項目

- 心電図検査
- 腹部・表在超音波検査
- 心臓・血管超音波検査
- 神経生理検査
- 呼吸機能検査

※腹部・表在超音波検査、神経生理検査の設問6を 評価対象外設問 とした

# 調査方法

- フォトを中心とした設問を出題
- 腹部・表在超音波、心臓・血管超音波分野では動画を用了た設問を出題
- 心臓超音波検査、神経生理検査に関してアンケートを実施した。

# 評価基準

正解 … 『A評価』  
不正解 … 『D評価』  
対象外 … 『評価対象外設問』および『未実施』

『未実施』： 回答選択肢で未実施を選択した場合

- 腹部・表在超音波検査
- 心臓・血管超音波検査
- 神経生理検査

# 参加施設数

|            | 令和3年度 | 令和4年度 | 令和5年度 | 令和6年度 |
|------------|-------|-------|-------|-------|
| 心電図検査      | 93施設  | 96施設  | 91施設  | 90施設  |
| 腹部・表在超音波検査 | 72施設  | 77施設  | 69施設  | 74施設  |
| 心臓・血管超音波検査 | 84施設  | 86施設  | 79施設  | 82施設  |
| 神経生理検査     | 66施設  | 71施設  | 63施設  | 65施設  |
| 呼吸機能検査     | 79施設  | 83施設  | 78施設  | 77施設  |

# 調查結果報告

# 心電図検査

設問1: 標準12誘導心電図の補助的誘導の用途

設問2: 急性心筋梗塞

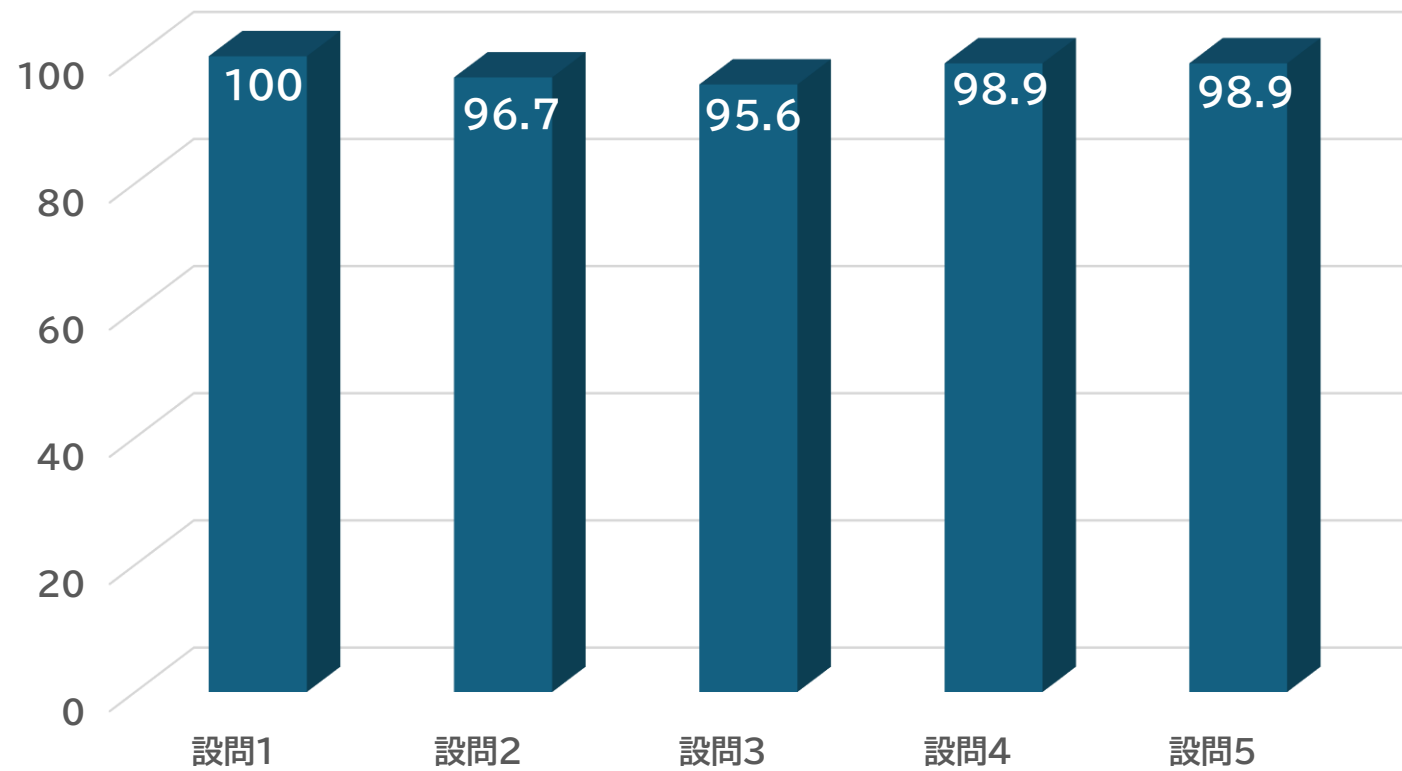
設問3: 完全房室ブロックを合併した心房細動

設問4: 心膜炎

設問5: 肺血栓塞栓症

# 正答率

## 心電図検査



# 腹部・表在超音波検査

設問1:超音波のアーチファクトについて

設問2:膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)

設問3:急性巣状細菌性腎炎(AFBN)

設問4:乳房超音波エラストグラフィ

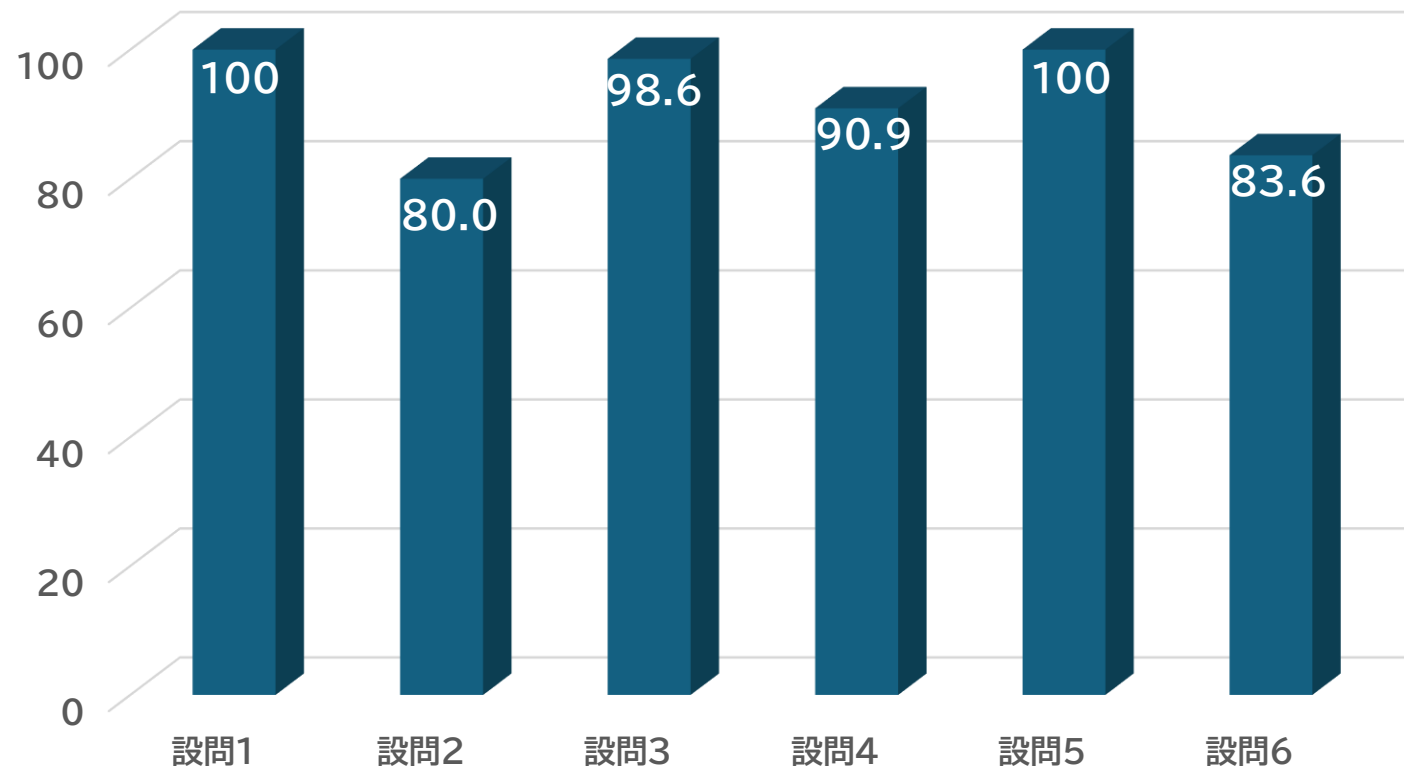
設問5:乳房非腫瘍性病変に関する知識

評価対象外設問

設問6:小児の腸重積

# 正答率

腹部・表在超音波検査



# 【設問2】膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)

※正しい組み合わせを選択

- a. Cyst by Cystの像を呈することがある。
- b. 膵嚢胞性腫瘍は膵癌のリスクファクターにはならない。
- c. 膵体部に最大20mm大の無エコー腫瘍を認め、high risk stigmataに相当する。
- d. 主膵管径6mmはworrisome featuresに相当し、超音波内視鏡(EUS)の施行が推奨される。
- e. 膵体部の腫瘍内部に充実性部分を認める。

(1) a,b (2) a,d (3) b,c (4) c,d (5) d,e

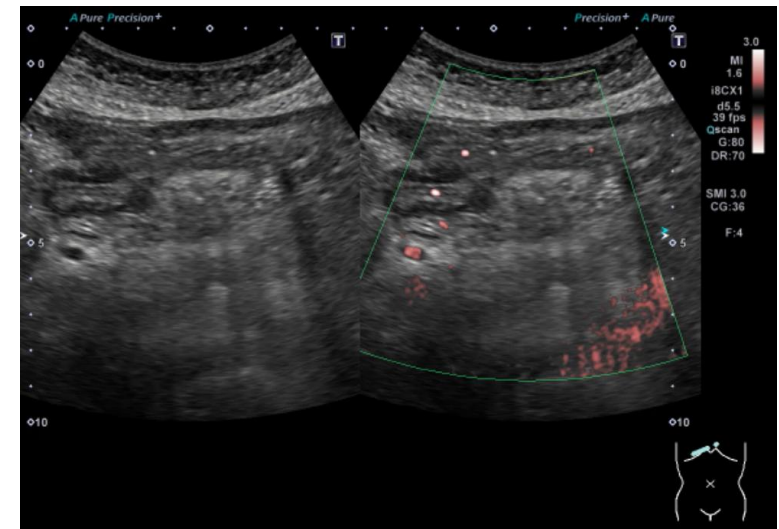
56/70施設

14/70施設

## 【本症例】

膵体部に20mm大の多房性嚢胞性病変を認め、嚢胞内部には充実性部分は認めない

主膵管径の拡張は最大6mmであり、worrisome feature(悪性度:疑診所見)に相当する



# 心臓・血管超音波検査

設問1: 下壁梗塞

設問2: 僧帽弁閉鎖不全症(MR)

設問3: たこつぼ症候群

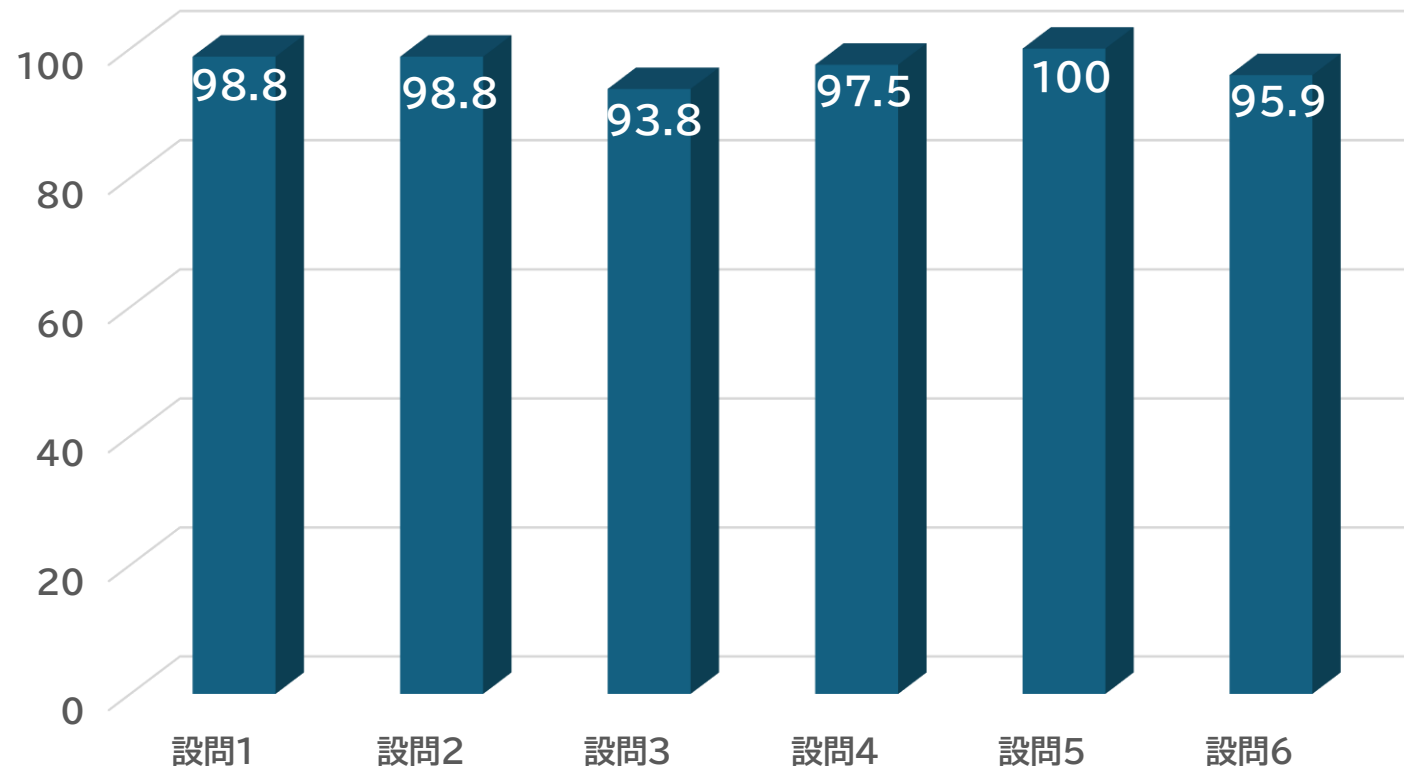
設問4: 拡張機能障害の評価

設問5: 頸動脈エコーの正しい計測部位と時相

設問6: 椎骨動脈の起始部狭窄

# 正答率

## 心臓・血管超音波検査



# 神経生理検査

設問1:アーチファクトの対策

設問2:三相波の脳波波形について

設問3:運動神経伝導検査

設問4:手根管症候群(CTS)

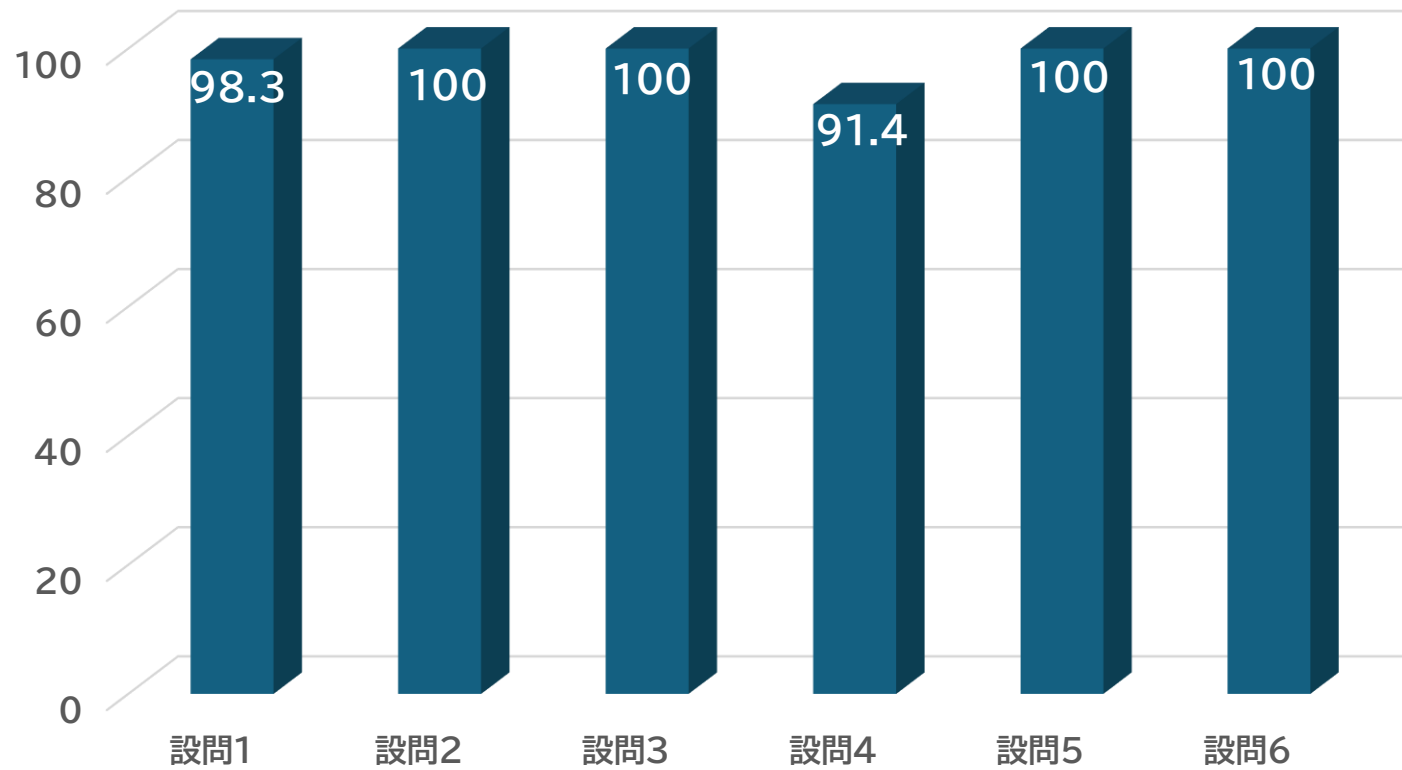
設問5:誘発電位に関する知識

評価対象外設問

設問6:非痙攣性てんかん重積(NCSE)

# 正答率

## 神経生理検査



# 呼吸機能検査

設問1:呼吸機能検査の精度管理とメンテナンス

設問2:機能的残気量測定

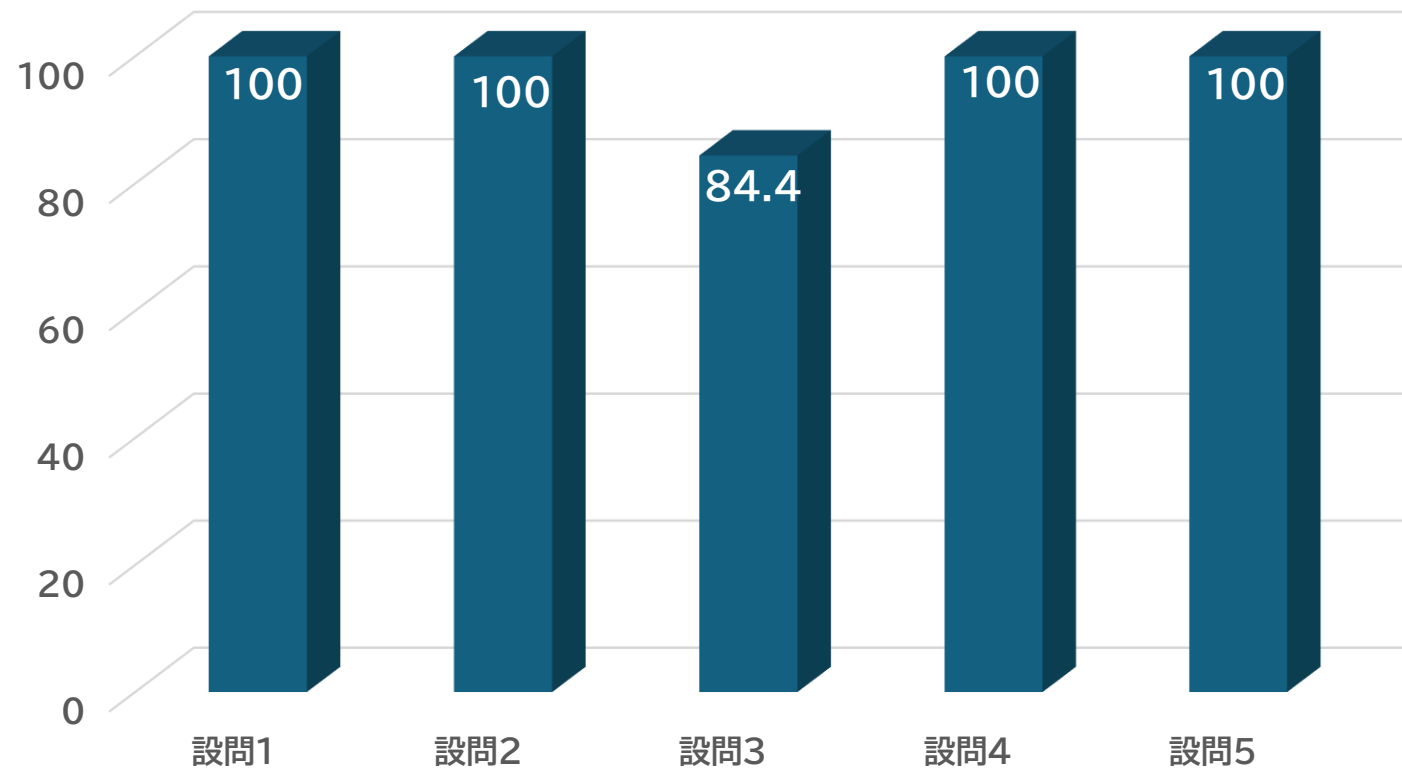
設問3:特発性肺線維症について

設問4:スパイロメトリー

設問5:慢性閉塞性肺疾患(COPD)

# 正答率

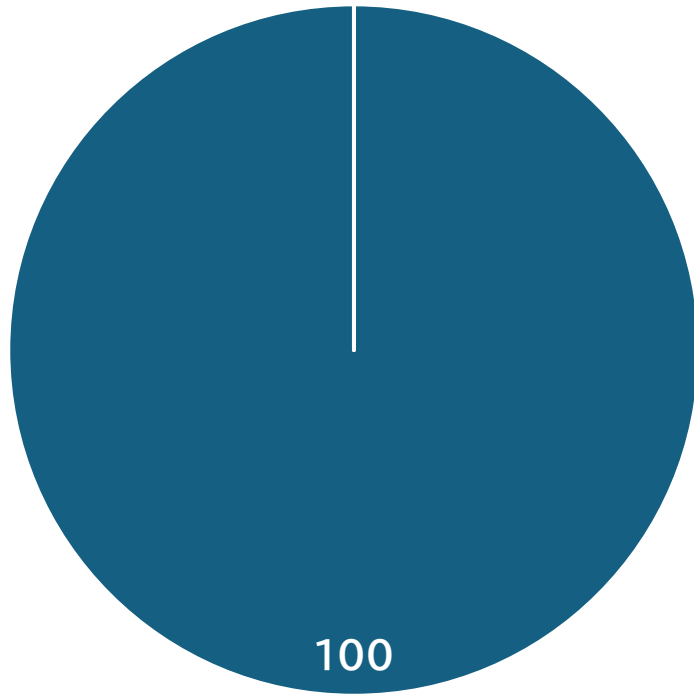
呼吸機能検査



# アンケート結果報告

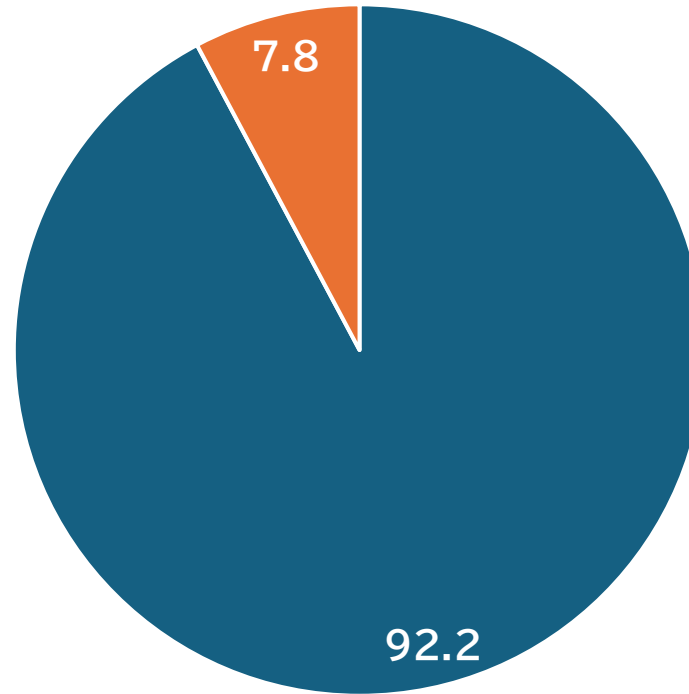
# 評価対象設問アンケート

設問の量について



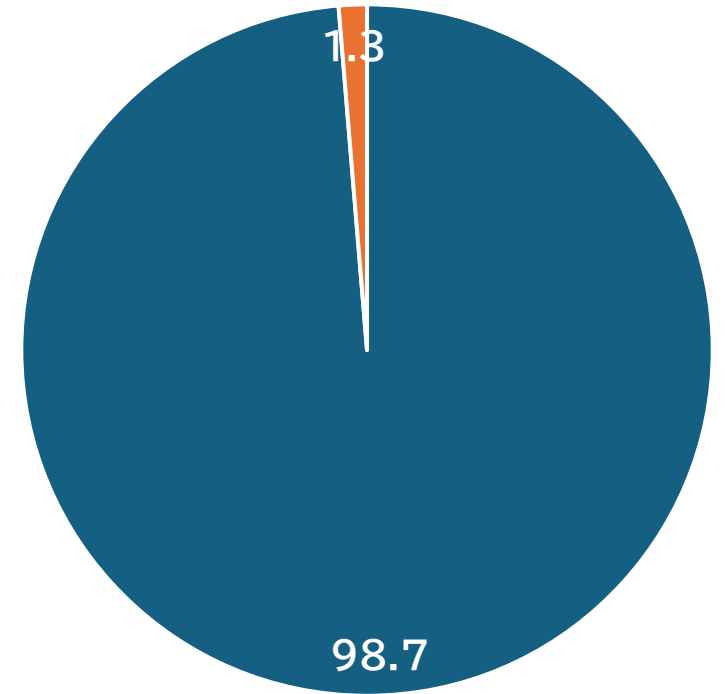
■ 適切である

設問の難易度について



■ 適切である ■ 難解である

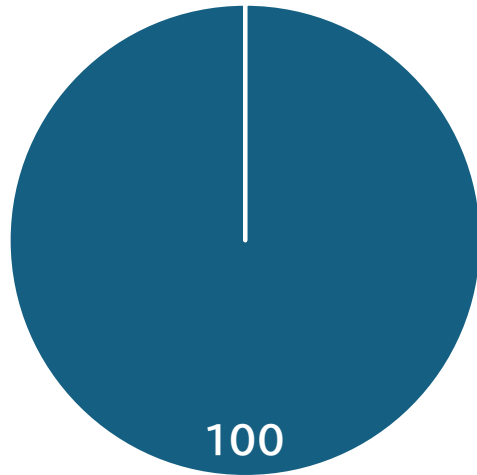
設問の内容について



■ 適切である ■ 不適切だと感じた項目がある

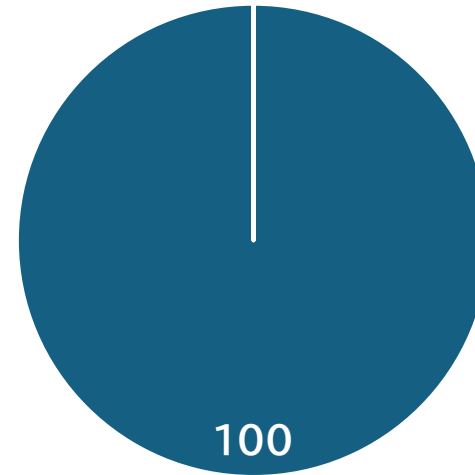
# 評価対象外設問アンケート

設問の量について



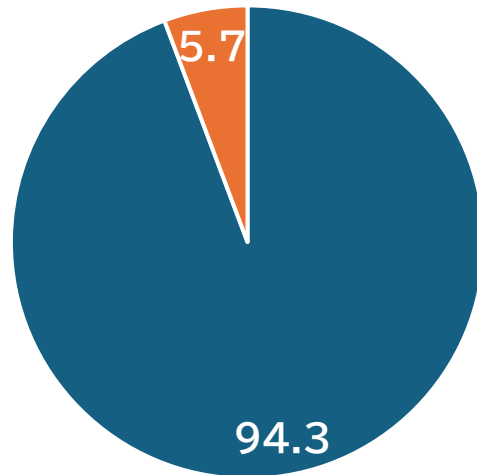
■ 適切である

設問の内容について



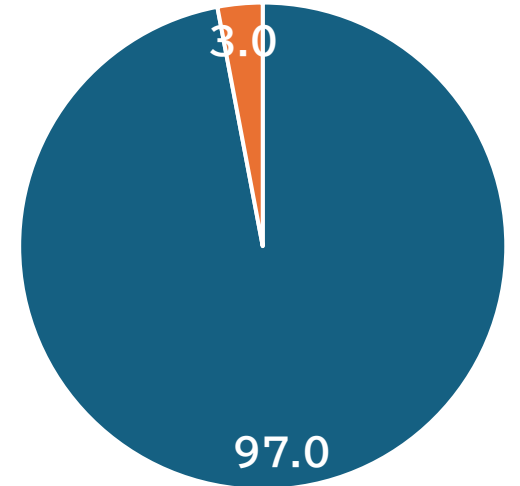
■ 適切である

設問の難易度について



■ 適切である ■ 難解である

評価対象外設問の必要性について



■ 必要である ■ 不必要である

# まとめ

- 基礎知識や実際の検査業務でよく遭遇する内容を主に出題した。
- 生理検査部門の精度管理には、適切な画像描出や正確な計測が必要不可欠であり、図や画像から判断が必要な設問を採用した。
- 来年度も引き続き、愛知県下の施設における精度保証および標準化を推進すべく、各種ガイドラインに沿って設問を作成していきたい。